

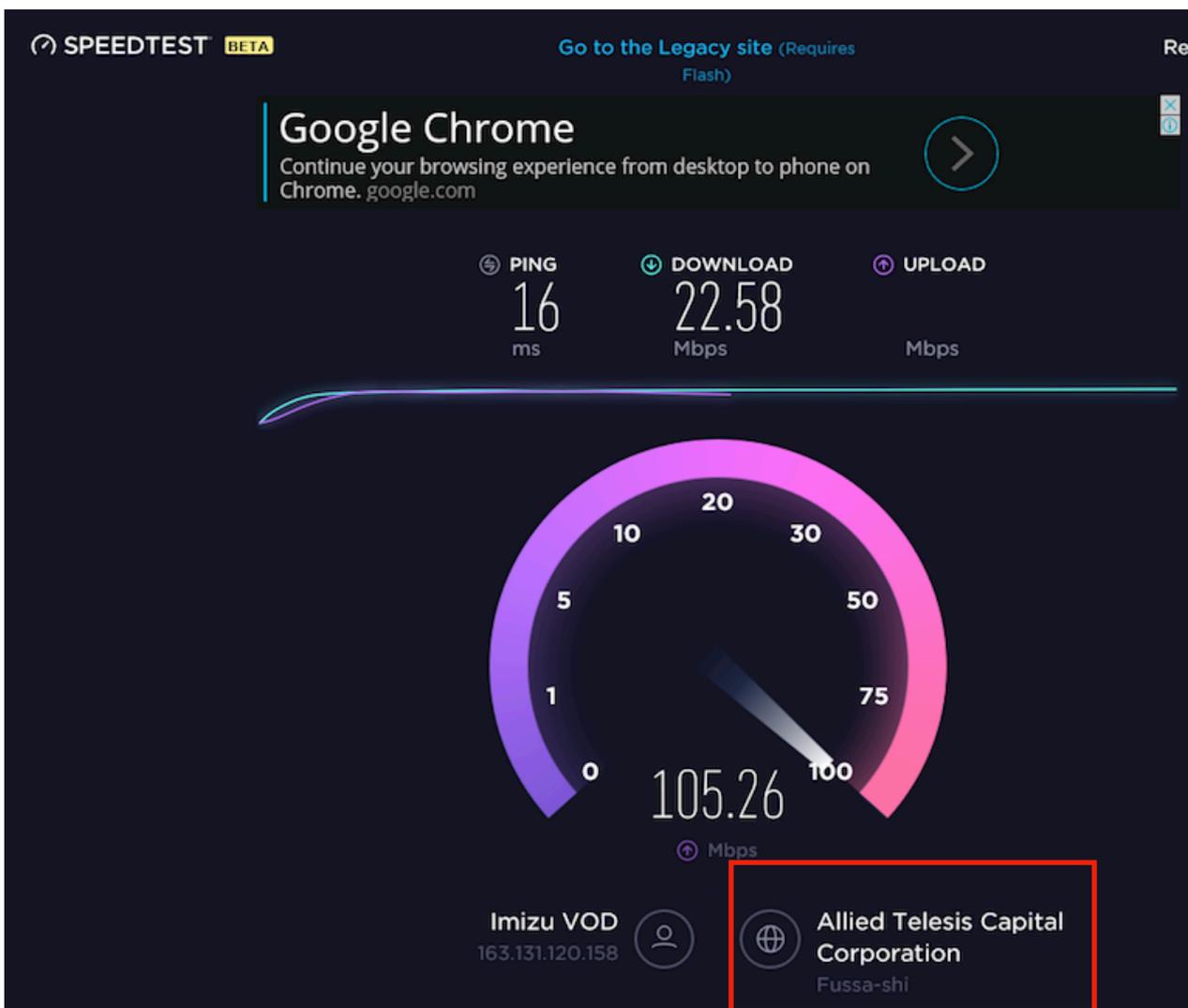
インターネットの実測値 計測方法

実際の計測方法は **3 ページ** から記載しています。

- そもそも速度測定サイトとは？

別紙の【通信の問題点について】に詳細が書いてありますが、
実際は目安に過ぎず、あまり参考にはなりません。
※通信環境によって大きく変化します

例えば、速度測定サイトに「Speedtest by Ookla」というサイトがあります。
測定元の環境に応じて測定サーバーを変えるので、比較的速度を測りやすいですが、
現在の弊社の環境ではサーバーによっては極端に差が出ます。



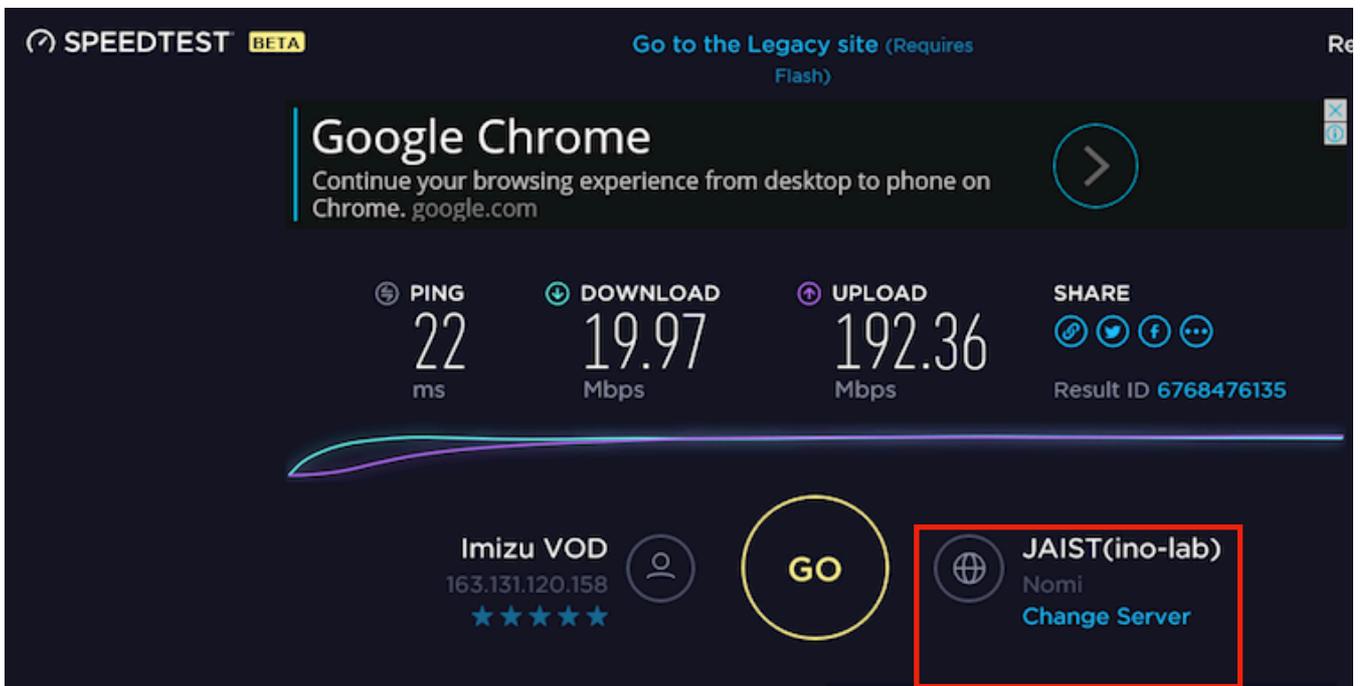
東京側での測定

PING： 16 ms

下り： 22 Mbps

上り： 105 Mbps

※下り=ダウンロード、※上り=アップロード

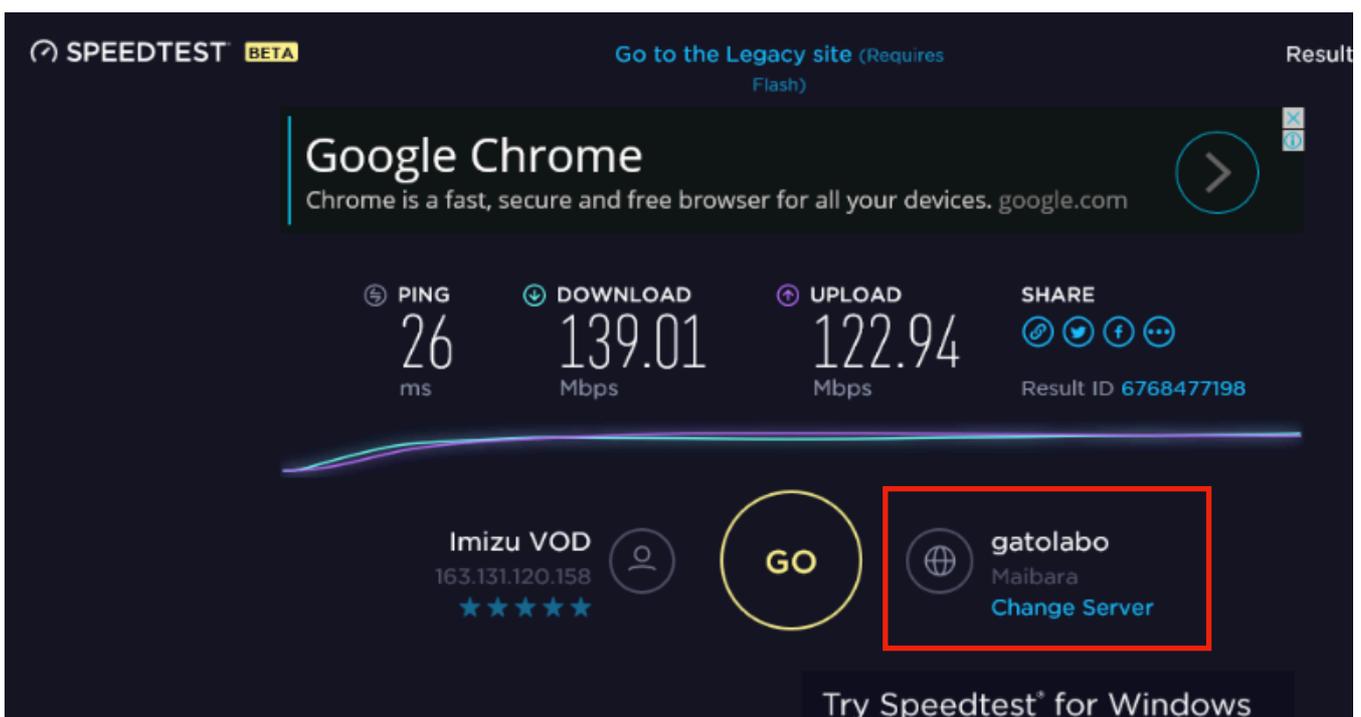


能美市（石川県）での測定

PING： 22 ms

下り： 20 Mbps

上り： 192 Mbps



米原での測定

PING： 26 ms

下り： 139 Mbps

上り： 123 Mbps

全て同じ条件で測定（1Gbps）しても、このように測定値によってバラツキがあります。

※米原で図ればいつも早いわけではありません。

- 実測値の計測方法

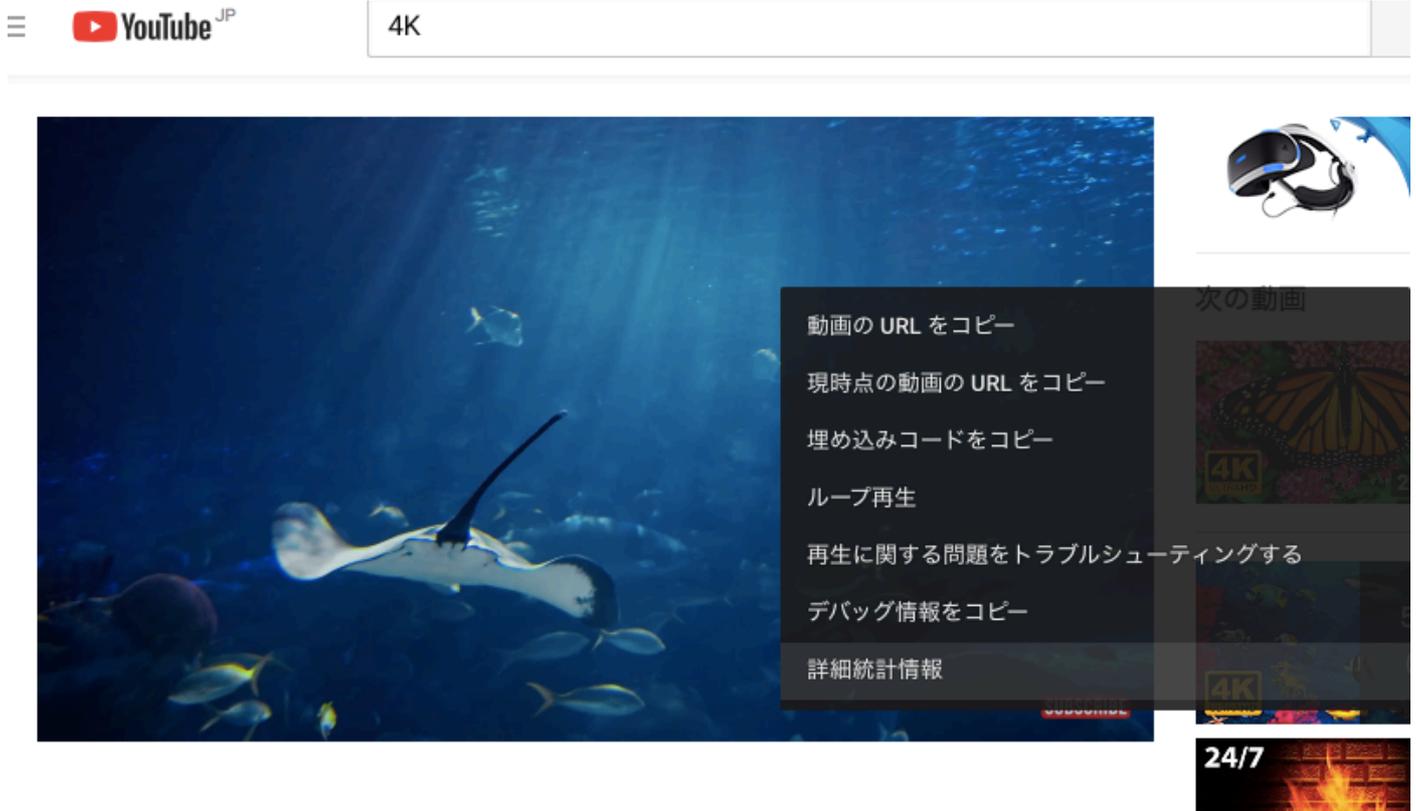
YouTubeを表示し、動画検索で【4K】などを入力し、4K動画を視聴します。
動画視聴画面で右下の歯車マークをクリックして「画質」を調整します。



最高画質に設定します



続いて、画面の中を右クリックします。



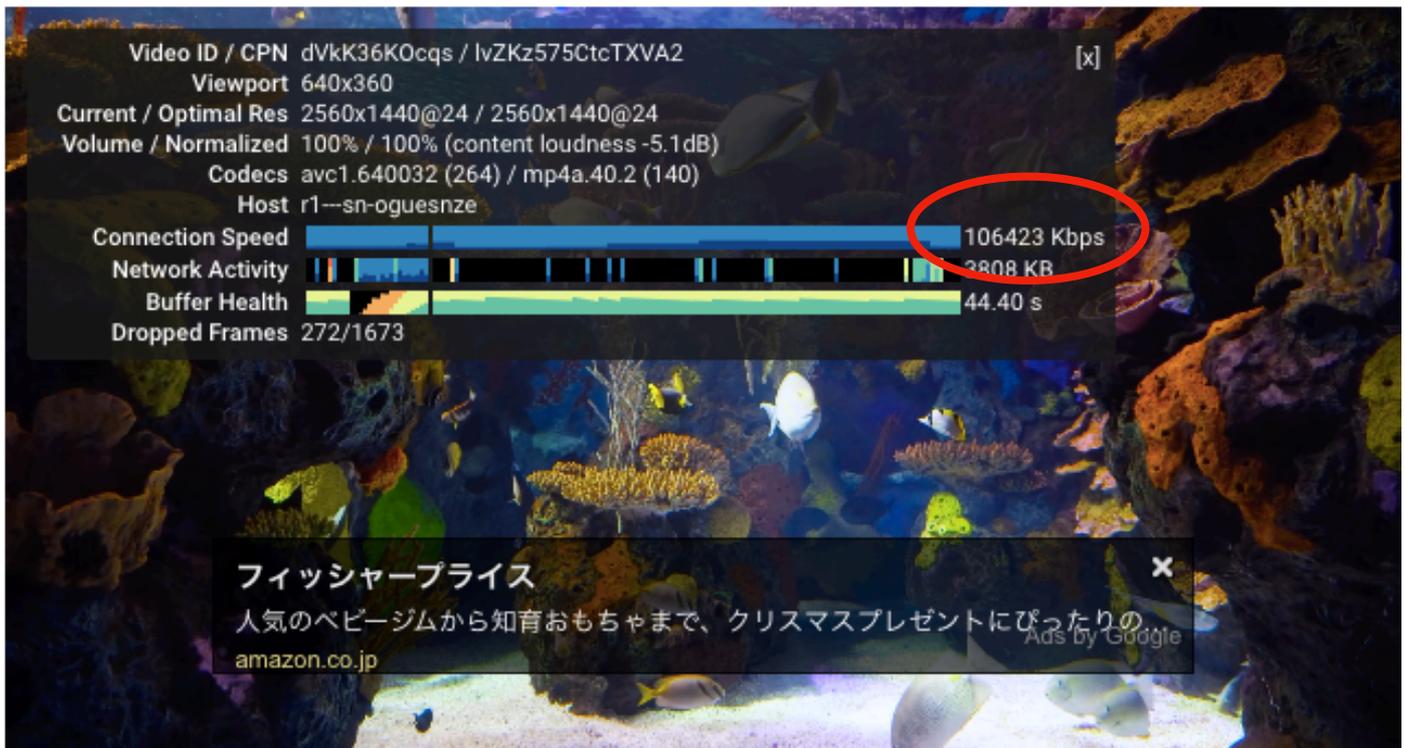
ここで表示されているのが、この動画に対しての情報です。



「Connectio Speed」が速度になります。

この動画を【84019kbps ≒ **84Mbps**】で視聴していることになります。

何となく、もっと速度出ないの？と思われたら、動画を少し先に進めてください。
およそ5分～10分（特にこれといった基準はありません）進めると良いです。



再度読み込まれるため、速度が更新されます。

この動画を【106423kbps ≒ 106Mbps】で視聴していることになります。

1つの動画に対してこのくらい出ていれば、全く問題ありません。

また複数動画を視聴（PCか画面を複数用意）しても、同様に速度が出るのが確認できます。

動画1 = 106Mbps

動画2 = 100Mbps

動画3 = 100Mbps

などとなり、実際には300Mbps以上出ているということになります。

パソコンの性能や、ルータの性能によって速度は大きく変わります。

以上が、**実際のインターネット**で出ている**通信速度の計測方法**です。